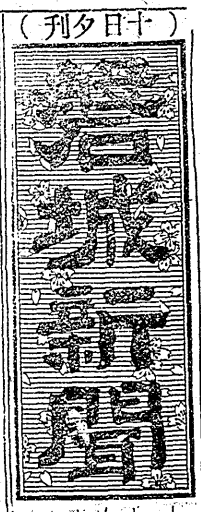
〔大正十年四月二十二日第三種郵便物認可〕　昭和五年四月十一日　警城新聞　〔金曜日〕　第二千七百九十七號　〔一〕

（十日夕刊）



休刊　大祭日　第一、第三日曜
定價　一部二錢　郵稅一ケ月六十錢　十五錢
廣告料　壹行六十錢　指定廿錢
印刷兼發行人　鹽沼龍輔
印刷所　鹽沼龍輔
發行所　警城新聞社
電話五六四番

此の景氣を如何せん

四倉　門馬峰風

物價の下落が其の底に入つて生産費の節減を來すのは如何にしても二年は要する、年一回より無い收獲が當然の實際である處の農業の不引合である、六百萬戸の農民が此の農村經濟の現狀には既に絶望して居る、試みに眞面目なる農村の青年に就て無產農民即ち小作農が幾年の勤儉貯蓄と自作農となることが出來るかとの眞劍の質問を發して見給へ、多くは一言にしてそれは不可能であると即答するのである、更に根を押し枝を搖つて押問答を重ねて見ると終には農業そのものに愛想を盡かして居ることが分るそれは決して虛僞でも無ければ間違つた見方でも無いのである。

土地爺併の明かなる天下の事實天下の統計の示す處や明瞭である其國民が其の業を樂しみ其の生を愛するが治國平天下の大道であるとしたら、現在の農業政策は決して立派なものと言ふことが出來ぬのである、一面都會集中の弊あり一面人に問題の暗しきものあるに依つて農村自體農村の青年そのものが既に農村に農業に絶望して放なく他の商工業を憧憬して苟も元氣ある勇氣ある有爲の青壯年が年々歲々農村より離散し去るに於て一段と農村は衰靡退歩せざるを得ないのである、年一回より無い收獲が當然の實際である處の農業の不引合である、六百萬戸の農民が此の農村經濟の現狀には既に絶望して居る、試みに眞面目なる農村の青年に就て無產農民即ち小作農が幾年の勤儉貯蓄と自作農となることが出來るかとの眞劍の質問を發して見給へ、多くは一言にしてそれは不可能であると即答するのである、更に根を押し枝を搖つて押問答を重ねて見ると終には農業そのものに愛想を盡かして居ることが分るそれは決して虛僞でも無ければ間違つた見方でも無いのである。

土地爺併の明かなる天下の事實天下の統計の示す處や明瞭である其國民が其の業を樂しみ其の生を愛するが治國平天下の大道であるとしたら、現在の農業政策は決して立派なものと言ふことが出來ぬのである、一面都會集中の弊あり一面人に問題の暗しきものあるに依つて農村自體農村の青年そのものが既に農村に農業に絶望して放なく他の商工業を憧憬して苟も元氣ある勇氣ある有爲の青壯年が年々歲々農村より離散し去るに於て一段と農村は衰靡退歩せざるを得ないのである、年一回より無い收獲も反對に現金も出ぬ處の農業勞働程厭なものはない、全く事實苦痛であり疲勞であり醜陋であり否利口の人々もあらう然し是れに極めて少數の限られた人々のみでもつて、今日の社會が立派だとか詩人や文人墨客や天下の大多數民に失業者、破產者であるのである、之を若し前內閣とか現內閣とかの失政であるとのみ解決し去らんとするが如きは餘りに不眞面目な逃避である。

大正六七八年の未曾有の好況時代に其の收獲を浪費消耗して之を今日に貯蓄し置かざるは自業自得因果應報の當然であるとして、冷酷を叱責して顧みざるはゆき過ぎである、之は治者の態度ではないと信ずる瀕死の疾患者に對して平素の不攝生を責めて治療看護を加へざる親兄弟があつたら誰か其の正論に讃成する者があらうか。

大正六七八年の未曾有の好況時代に其の收獲を浪費消耗して之を今日に貯蓄し置かざるは自業自得因果應報の當然であるとして、冷酷を叱責して顧みざるはゆき過ぎである、之は治者の態度ではないと信ずる瀕死の疾患者に對して平素の不攝生を責めて治療看護を加へざる親兄弟があつたら誰か其の正論に讃成する者があらうか。

無產陣の道化芝居

（下）　ひろい・わたなべ

今回の選擧で何が故に無產黨は慘敗したか、即ち黨派は慘敗したか、その原因は無產黨自身がいふ如く激化の餘波、右翼無產派の信用失墜、左翼の合法非合法鬪爭、無產政黨への大衆の無理解、選擧法の缺陷、選擧鬪爭技術の拙劣さ等が或は一般言論人が指摘する如く戰線の不統一、同志討が大なる障害をなした爲めであつて事は否まれない。今回の選擧に無產派對立選擧區を通じ無產派對立選擧區約二十區、山形縣第二區の如きは大衆黨が二人の候補者を出して同志討の醜態を見せた。そのための損害は大なるものがあらう。然しながらそれ丈が原因だとは力することは勿論必要である。然し乍それに依て黨自主義を棄てゝ無產黨自身の生命迄放棄する者とは以ての外の錯覺であつて、夫の諸事情は無產政黨のさうよりも前掲その他の原因にした議會萬能主義的遊戲を許すにしては餘りに切迫し無產黨進出に多大の效果を見せることは明かである。現に今回の得票を比例代表制限縮少、選擧民年齡低下なら何れも合同によらなくた處程度の議員數を穫得ーてそれが何になる。さか第三黨として大命拜受共他ふな實法の改革がそれである。

◇

この慘敗に鑑みて無產黨が戰線統一の大なる必要を痛感して先づ政府や任野黨を督勵する事が最も合理的な效果的な方法だ。

◇

日本の無產黨が當選第一回の單一區制で四名の候補者を出して同志討の醜態を見せた。そのための損害は大なるものがあらう。然しながらそれ丈が原因だとは力することは勿論必要である。然し乍それに依て黨自主義を棄てゝ無產黨自身の生命迄放棄する者とは以ての外の錯覺であつて、夫の諸事情は無產政黨のさうよりも前掲その他の原因にした議會萬能主義的遊戲を許すにしては餘りに切迫し無產黨進出に多大の效果を見せることは明かである。現に今回の得票を比例代表制限縮少、選擧民年齡低下なら何れも合同によらなくた處程度の議員數を穫得ーてそれが何になる。さか第三黨として大命拜受共他ふな實法の改革がそれである。

◇

日本の無產黨が當選第一回の單一區制で四名の候補者を出して同志討の醜態を見せた。そのための損害は大なるものがあらう。然しながらそれ丈が原因だとは力することは勿論必要

幕末奇傑 高山彦九郎

講談

（108）

中西洋々作

布施長泰畫

骨肉の離反（二）

恰度眞弓の足を洗つて拭き終へたところでしたから彼女に下駄をはかせてから立ちさうにさう言つて、彦九郎は丁寧に辭儀をいたしました。

「……」ばかんとして立つて居る女を盡くしたまゝである女を「いゝ、唯今洗足した上で改めて御挨拶にお伺ひ致さうと存じて居りましたのでムります、それで……」

「それでムりますか」

意地惡く女は言葉を奪ひました

「それでは、どうぞごゆつくり、お洗ひ遊ばしませ」

さう云ひ捨てると、どつこいしよ、その場を去つて母屋の方へ引き返して了ひました

——何といふ傲慢な仕打ちだ。

いづれ、よくない所に育つたに違ひない兄嫁に菊のその仕打ちは彦九郎にとつて苦々しい事の限りでした

「卽かれたか、あれが拙者の兄の御妻女ぢや」

「高山さま、お寮し申しまする」眞弓はそれもこれもみな自分ある故だと思よので、居たゝまれず心は又狂ふのでした。

「みな私が惡いのでムります」

「これ〳〵妙な風に氣を廻されては困る。あれの病ひなのでムるからはしたない女と思召されぬようた願ひ申しますぞ」

ひこ九郎はしばらくぢいつとた菊の云つた跡を睨めて居りましたが、やがて氣をとり直して自分の草鞋の紐をとくと足を洗ひました

「さあ、參らう」

やがて洗足を終ると、ひこ九郎はまた眞弓の手をひいて隱居所の方へ引返しました

「それぢや、御隱居所の方へ先にた越しなさつた譯でムいますね」

「はあ」

「さうですか、道理で、わたしには勞らなかつた筈でムのでした。

幕末奇傑 高山彦九郎

講談

（108）

中西洋々作

布施長泰畫

骨肉の離反（二）

恰度眞弓の足を洗つて拭き終へたところでしたから彼女に下駄をはかせてから立ちさうにさう言つて、彦九郎は丁寧に辭儀をいたしました。

「……」ばかんとして立つて居る女を盡くしたまゝである女を「いゝ、唯今洗足した上で改めて御挨拶にお伺ひ致さうと存じて居りましたのでムります、それで……」

「それでムりますか」

意地惡く女は言葉を奪ひました

「それでは、どうぞごゆつくり、お洗ひ遊ばしませ」

さう云ひ捨てると、どつこいしよ、その場を去つて母屋の方へ引き返して了ひました

——何といふ傲慢な仕打ちだ。

いづれ、よくない所に育つたに違ひない兄嫁に菊のその仕打ちは彦九郎にとつて苦々しい事の限りでした

「卽かれたか、あれが拙者の兄の御妻女ぢや」

「高山さま、お寮し申しまする」眞弓はそれもこれもみな自分ある故だと思よので、居たゝまれず心は又狂ふのでした。

「みな私が惡いのでムります」

「これ〳〵妙な風に氣を廻されては困る。あれの病ひなのでムるからはしたない女と思召されぬようた願ひ申しますぞ」

ひこ九郎はしばらくぢいつとた菊の云つた跡を睨めて居りましたが、やがて氣をとり直して自分の草鞋の紐をとくと足を洗ひました

「さあ、參らう」

やがて洗足を終ると、ひこ九郎はまた眞弓の手をひいて隱居所の方へ引返しました

賜御臺覽

國各
母妃
陛殿
下下

文部省推選●東京市兒童名映畫の一

電話名畫　あした天氣にナーレ

「てる〳〵坊主」てる坊主、
あした天氣にしてたくれ
いつかの夢空のように、
晴れた銀の鈴あげよ
てる〳〵坊主、てる坊主、
あした天氣にしておくれ」

御入場　普通席　四〇錢
一等席　五〇錢
料特等席　六〇錢
毎日昼夜二回公開
平館

見よ……
本邦唯一、母性愛最高潮
映畫絶對見るべき映畫
として此無上の光榮と浴
せる、光輝ある大映畫を

獨唱　松下京子　原作

◆御承知の◆
鶴見祐輔氏　作

母

松竹大作

片岡千惠藏　熱演
鮫鞘　演
千惠プロ超大作映畫

◆四月十日より上映◆

國產萬年筆の權威　五年間保險
其何レカヘ必ズ何人ニモ的合スル製作上合理適ノ逸品ヲ推奬ス
◎學生用細字向 O型二、〇〇 T型二、五〇 以上各種
御入學御進級ノ御祝トシテハ必ズ永久ニ喜バレル
平町字研町（公園前）
特約 佐々木商店
電話二三三番

平町五丁目角
特約店　山野邊藥局

乳酸菌飲料
ホシラクゲンの出現
絶對社製類似品追隨を許さず
胃腸障害下痢偉効有り
朝一杯は頭腦明晰ならしめ
晝の一杯は活動の根源となり
夕の一杯は疲勞回復眠の和樂
來客へ獎むる一杯は歡樂交驩樂
大壜一本（四合入）一圓四拾錢
中壜一本（二合入）七拾五錢
試用ビン一本　拾錢
平町三丁目（郵便局隣）
ホシチエーンストア
電話四二九

診療時間　夜十二時
眼科　耳鼻咽喉科　皮膚病　泌尿器病　花柳病　婦人病　神經衰弱
內科　外科　小兒科　專門部
松村醫院
（平南町電話一〇七番）

セイコー時計の値下斷行
景品は特賣
金解禁と…國產品の愛用…
景品總額金拾貳萬圓
景品內譯
一等　蓄音器壹台　三百六十本
二等　置時計壹ケ　五百本
三等　置時計壹ケ　一千本
四等　目覺時計壹ケ　五千本
五等　特製ナイフ　全部へ
時計は信用ある精工舍製品を
平町三
特約店　大谷時計病院
電話十九番

平町紺屋町
貸切自動車の御用命は
昭和タクシーへ
高級車で乘心地の好い
昭和タクシー
平驛前
電話は
三四三番
サシミ
吉田眼科醫院

財政逼迫を名に 訓練所を廃止

特に軍部では遺憾がる

石城郡下の現況

石城郡下の各町村青年訓練所は近來餘り振はず無用論明文を唯一の武器とし町村會に併設することを得』との如き唱へられてゐたが既に財政窮乏を名として、青訓廢止をなした村もあり而も廢止の申請を許可し。却て町村財政逼迫を名とし今後實補との併設を懇願しつゝ續出の傾向あるは當然のこととして創設されたゞけに甚理と見られぬでもないが、實補と青訓とは目的において元來青年訓練所は去る大正十五年四月二十日勅令第七十號を以て青年訓練所令を同日文部省令第十六號を以て青年訓練所規程、節制、共同、服從等の美徳を涵養し併せて体力の養成に資せんため教練第一主義を以て進み軍部の大綱公示の趣旨からいつも益々向上發展を期すべきである

然るに當局にいては青訓規定中の「地方長官にいいのであるとの聲が高いて便宜と認むる場合は實補

石城郡植田町煙草元買捌所は、同町及綿、由宿の一町二ケ村を範圍とされてゐるが一ケ年の統計を見ると加して馬鹿に出來ぬ數字

煙りで間に合ふ 一ケ村の豫算

五萬餘圓に達する 植田の煙草代金

は、口付では朝日が一番八萬六千八百廿個、その金額一萬千五百九十圓餘次は敗島の一萬二千二百五十個の一千九百六十二圓餘兩

花祭りに就て

北目　吉野崇止

今から二千五百年前のお釋迦の天竺！その大天竺の北部にはヒマラヤの雪峰が聳えてギラ〳〵輝いてゐましたその麥は實に莊嚴の極みでありました。そしてあのガンヂスの大河は悠々として流れその河下は遠く遠く印度洋に流れてをりました。

このお自然の間に何不足なく恵まれ何の不安なく春の日の行樂の樣に樂しい大天竺の平和の國、それこそ名高い摩竭陀王國でありました。その國王は飯飯大王といつて慈み深い方でお紀はなさけ深い摩耶皇后

りました。この御二方をお仰いでゐた摩竭陀國の民は實に幸福で君と民とは親子の樣でありました。

悠んなに立派な國でも一つの惱みがありました。大王にもお后にも、それからその國土の民にもそれがありました。

その惱みの嘛きは何處でも聞かれるのでありましたそしてその嘛きは何處にも聞かれたのでありました。

カピラ王國の喜びは終に地球上の人類の喜びとなつたのであります。あゝ四月八日！その日に人類に平和と愉悦と明るい生活とを惠まれた御ほとけ樣が終にお生れになつたのでありました。

その惱みの嘛きは何處でも聞かれるのでありましたそしてその嘛きは何處にも聞かれたのでありました。

カピラ王國の喜びは終に地球上の人類の喜びとなつたのであります。あゝ四月八日！その日に人類に平和と愉悦と明るい生活とを惠まれた御ほとけ樣が終にお生れになつたのでありました。

無憂樹の花咲く四月八日その日は終に天竺の藍毘尼の花園に訪れたのでありました。その美しい花咲く天竺の大花園の眞只中で尊き二千數百度春が訪れ四月八日が廻つて來ました。

尊い教へを人々のために説き、ヒマラヤ山に御釋迦樣

夜櫻見物中の女 池に投身自殺

氣の狂つた入山のひさ 親元に引渡さる

石城郡湯本町入山炭礦第四の坑雜夫小原ひさ(三)は去月末から精神に異狀を呈してゐたが九日夕刻實父の金藏を携へて家出し平町松ケ岡公園に夜櫻を眺めつゝ遊ぶ内午後九時頃突如辨天池に投込み自殺を遂げたが折しも夜櫻見物の數多くの徹風は喜びを嘯いたのであります東洋の"大宗教"は終に日出づる國をへだつた三千里外の印度の地に生れ出でられたのであります。

"人間の親"佛陀"釋尊"地球上の人類の喜びとなつたのであります。あゝ四月八日！その日に人類に平和と愉悦と明るい生活とを惠まれた御ほとけ樣が終にお生れになつたのでありました。

無憂樹の花咲く四月八日その日は終に天竺の藍毘尼の花園に訪れたのでありました。その美しい花咲く天竺の大花園の眞只中で尊き二千數百度春が訪れ四月八日が廻つて來ました。

尊い教へを人々のために説き、ヒマラヤ山に御釋迦樣

石城郡の忠魂祭

けふ壯嚴裡に

石城郡忠魂祭は十日午前十時より平町松ケ岡公園忠魂碑前に於て執行された定刻打揚げる煙火を合圖に町内各公私立學校職員生徒數千名を初め各官衙代表在鄕軍人分會員及び戰死者遺族竝兵町有志等數百名參列のもと型の如き式を擧げ閉式したが非常な盛會であつた

石城各寺院の花祭り

佛教講演會

石城郡各宗派の寺院聯合にて例年の如く釋尊降誕を祝ふ花祭りを催す爲め過般各僧侶が平町を托鉢したる來る十三日午後一時より平町元郡會議事堂に於て花祭り子供會を開き午後七時からは一般人の花祭り佛教講演會を開催する

不正飲食物

平署嚴重取締

平署では觀櫻期に際し不正飲用物の濫賣を防止するため夜櫻に景を添へる事とか同町公園等へ露店を盛觀

濱三郡木炭

役員選擧決定

濱三郡靈種同業組合役員は

諸橋家美擧

薫陶園に寄附

平町素封家諸橋守治氏は縣立薫陶園に八日大天幕を寄

十圓の手金

遂に告訴沙汰

石城郡小川村大字上平茂野乙八は同村高利貸杉田助太郎(三)の說諭方を八日平署に願ひ出でたが理由は茂野は杉田から牝馬を二十五圓で買ふ約束をなし去月三十一日杉田に十圓の手金を渡し殘日過ぎてから殘金を渡して馬を受取らんとした處手附十圓は受取つた覺えがないと受つけないためであると

豐間大敷網

廿五日に投網

春漁季節に入つて石城各濱もボツ〳〵活氣を呈して來たが漁獲は未だ一般に少く豐間大敷網は來る二十五日前後から投網を開始し其他小名濱、久の濱、平潟各大敷網も今月下旬から投網す

平紹介所の失業者

賣れ口は殆んど地方の

平職業紹介所の一月から三月までの第一期間における取扱ひ成績は求人男二百四十名、女二十九名、計二百六十九名、求職男三百十三名、女四十九名、合計四百十二名、就職男九十二名、女十名、計百二名で前年同期に比較すると求職者は約二倍半に當り二百三十名の增加を見てゐるが求人は僅かに九十四名の增で求職になるとこれ又わづか二十八名增加にすぎないなど細かい數字を示し不景氣の如何に增加してゐるかが男は男子で平町内より通勤出來るもの、委細面談父兄同伴本人午前中來社あれ

磐城新聞社

四倉の櫻

人の山を築く

四倉公園並に妙見山の櫻は滿開となり在鄕軍人分會員の力で八日夜より裝飾電燈も點火され一層の美觀を呈し九日夜を皮切りに夜櫻見物の人で櫻の山でなく人の山を築いた

馬を買ふ

四倉角網の出漁準備

投網は中旬頃

四倉町の角網は愈々認可となつたので目下漁獲準備のため水夫五十餘名を勵まし執行されるが政黨爭ひが激烈な町だけに早くも民政黨の方へ幹線以外の支線も全部ケーブル線となし目下平局駐在技術員總出で改修

平町家賃調査員

平町における家屋賃貸價格調査委員選擧は來月十一日

平局の電話

地下線工事

工程進歩す

平電話交換局の交換臺が單式から共電式に改められる結果から平町本通の架設線が地下線にする事既報したが本通り幹線以外の支線も

貸切專門の グレハム

昭和タクシー入荷

平町驛前昭和タクシーでは今回東京三井物産の輸入取扱に係る新型グレハム號自動車(二八千圓)を購入し今十日より貸切專門に顧客の便を計つてゐる

財務主任會

平稅務署管內石城郡下各町村財務主任會は來る十一二の兩日同署樓上に於て擧行會議終了後一日松ケ岡公園で觀櫻會を催すと

平町の諸物價

平町の日用品物價は

△白米一キロ一等二十錢二等十九錢五厘三等十九錢△白麥一キロ十六錢△平麥一キロ二十錢△味噌一貫匁七十錢△醬油一升六十錢△清酒一升一圓△木炭一貫匁一割二十二錢雄二十四錢△砂糖百匁白十五錢赤十二錢△豚百匁上四十錢並三十錢△牛上五十錢並三十錢で前月と上下なく保合の形である

時言

青年訓練所廢止、軍務當局でなくとも結構なことではない、實績のあるないは別のこと

□

理想もよろし、唯だ無い袖は振れない、今の町村民は夫れよりも喰つて生きるのに忙がしいのだ

□

池に飛び込んで花見る人を嘲ろかす氣狂ひ女、正氣でゐて空腹の花見客よりは苦勞が少まい

□

平地方、花信いたづらに繁くに花見氣分大いに振ふ、藝妓と茶屋のお茶ツピーは別

石井氏に決るらし 四倉後任組頭

組の平和の爲めに 近く正式に決定

獸喜農園用として今秋の渡米者に選附方を依頼する事

四倉刑事赴任

四倉署より平署に榮轉せる瀨谷刑事は去る八日宮民多數見送りのもと赴任し郡山署より四倉署に榮轉せる刑事永山英氏は八日着任した

四倉消防組後任組頭問題に

就ては聯合消防四倉協會長を始め町當局に於ても人選中なるが幹部を始め組員の希望は現副組頭石井鐵三郎氏を組頭に昇格するは町の平和の爲めなりとて組員こぞつて其旨を協會長に一任進言したが從來の行かうり上或は當然のことで來る十三日に擧行せらる春季檢閱には正式確定を見るらし

愛犬家主催で

來る十五日平町大町通り加藤丈夫氏所有馬場に闘犬大會を催すが秋田、山形方面から申込み多數あり盛會を豫想されてゐる

裁判所判事

裁判所判事高橋涉氏は今回宮城縣登米裁判所判事に榮轉したので其後任は米澤區裁判所判事關口輯氏と決定

平の後任判事

平區近々中着任する事となつた

總會に於て改選の結果左記

當選した

(組合長)林庄太郎(副組合長)鈴木喜三郎、小磯宮城縣登米裁判所判事に榮轉したので其後任は米澤區裁判所判事關口輯氏と決定近々中着任する事となつた

(豫備代表)大平要、松

賣電話 貸電話 あり

御入用の電話は買入ます

其他御金融も御相談に應じます

平町三丁目

文福堂書店

中世古清孝

鹽之虛空藏祭

十日、十一日、十二の三日間

廿一年目御開帳

境内は櫻花爛熳　各種の餘興で賑ふ

平町外神谷村

鹽之虛空藏

初夏 サロンの新裝

四月十日ヨリ

樽詰生ビール並にタンク入ソーダ水の用意が出來ました

ソーダファンテン設備完成

カップ　一杯　十五錢

ジョッキ　一杯　五十錢

ドーゾ御散歩がてら御來店を……

美味で評判の さもちよいサロン

(サイフ)

平町田町　電話三五二番

御裁縫用具と 手藝材料は ハシモトヤへ

コンナニ安イノカ・ト驚ク程ノ御値段デ良イ品ガ澤山揃ヘマシタ

各女學校御用達

ハシモトヤ糸店

平町田町

女子店員入用

(通勤)

十四五才ノ方手藝教授ス(午後五時以後來談)

三春の行樂麗らかなる裝ひに!!

御用命は何卒三井へ

京御召　錦紗小紋　羽二重帶側

本セル　銘仙　着尺モスリン

時節品豊富取揃へて御座います

三井呉服店

勿來の關 滿開 人出で賑ふ

勿來關の面　平唉の山櫻卒初め松川磯の潮干狩を兼ねて五月六日は四五百人の人出であつた、窪田町泉、蛭田川端の櫻花も目頃は十二三日であるが緊縮の爲め燈籠ぎがなかつた個町北鄕